

平成 1 9 年度

南大阪湾岸北部流域下水道組合決算審査意見書

高石市監査委員

高石監査第47号

平成20年9月1日

高石市長 阪口 伸六 様

高石市監査委員 上田 耕治

” 清水 明治

平成19年度南大阪湾岸北部流域下水道組合決算審査意見について

地方自治法第292条の規定に基づき地方自治法施行令第5条第3項を準用し審査に付された、平成19年度南大阪湾岸北部流域下水道組合一般会計歳入歳出決算を審査した結果、次のとおり意見を提出します。

平成19年度南大阪湾岸北部流域下水道組合一般会計決算審査意見

第1 審査の根拠

平成20年3月31日をもって解散した南大阪湾岸北部流域下水道組合の平成19年度一般会計歳入歳出決算について、平成20年6月27日に高石市長から、地方自治法第292条の規定に基づき地方自治法施行令第5条第3項を準用して審査に付されたものである。

第2 審査の対象

平成19年度 南大阪湾岸北部流域下水道組合一般会計歳入歳出決算
添付書類

平成19年度 南大阪湾岸北部流域下水道組合一般会計歳入歳出事項別明細書

平成19年度 実質収支に関する調書

平成19年度 財産に関する調書

本決算は、組合解散に伴い平成20年3月31日をもって打ち切りとなったものであり、打ち切り日に収入の調定が未済となっているもの及び概算額での支出となっているものが含まれている。

第3 審査の期間 平成20年6月27日から平成20年8月19日

第4 審査の方法

審査に付された決算及び添付書類が地方自治法等関係法令に準拠して作成されているか、決算計数が正確であるか等を審査した。

なお、打ち切り日までの収支については、南大阪湾岸北部流域下水道組合の監査委員が実施した例月現金出納検査の結果に依拠し、追加的に必要と認められた監査手続きを実施した。

第5 審査の結果

審査に付された決算及び添付書類はいずれも関係法令に準拠して調製され、その計数は正確であると認めた。

1 決算の概要

平成19年度の歳入歳出決算額は、次のとおりである。

歳入	1,589,238,089 円
歳出	1,577,625,456 円
歳入歳出差引額	11,612,633 円

であり、実質収支も同額となっている。

歳入歳出決算の前年度比較は、次のとおりである。

(単位：円、%)

区 分	平成19年度	平成18年度	増減額	増減率
予算現額	1,780,346,000	1,754,627,000	25,719,000	1.5
歳入決算額	1,589,238,089	1,640,733,075	51,494,986	3.1
歳出決算額	1,577,625,456	1,535,033,934	42,591,522	2.8
歳入歳出差引額	11,612,633	105,699,141	94,086,508	89.0
繰り越すべき財源	0	0	0	
実質収支	11,612,633	105,699,141	94,086,508	89.0

2 歳入について

平成19年度の歳入決算状況は、次のとおりである。

予算現額	1,780,346,000 円
調定額	1,589,238,089 円
収入済額	1,589,238,089 円
不納欠損額	0 円
収入未済額	0 円

款別歳入決算の対前年度比較は、次のとおりである。

(単位：円、%)

区 分	平成19年度		平成18年度		増 減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	1,260,883,998	79.3	1,258,892,372	76.8	1,991,626	0.2
府支出金	92,949,000	5.8	99,029,000	6.0	6,080,000	6.1
繰越金	105,699,141	6.7	97,463,150	5.9	8,235,991	8.5
諸収入	129,705,950	8.2	185,348,553	11.3	55,642,603	30.0
歳入合計	1,589,238,089	100.0	1,640,733,075	100.0	51,494,986	3.1

3 歳出について

平成19年度の歳出決算状況は、次のとおりである。

予算現額	1,780,346,000 円
支出済額	1,577,625,456 円
不用額	202,720,544 円

(単位：円、%)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
議会費	7,115,000	5,307,675		1,807,325	74.6
総務費	101,882,000	93,340,089		8,541,911	91.6
事業費	1,668,222,000	1,478,977,692		189,244,308	88.7
公債費	178,000	0		178,000	0
予備費	2,949,000			2,949,000	
歳出合計	1,780,346,000	1,577,625,456		202,720,544	88.6

款別歳出決算の対前年度比較は、次のとおりである。

(単位：円、%)

区分	平成19年度		平成18年度		増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
議会費	5,307,675	0.4	5,459,710	0.3	152,035	2.8
総務費	93,340,089	5.9	104,061,521	6.8	10,721,432	10.3
事業費	1,478,977,692	93.7	1,425,512,703	92.9	53,464,989	3.8
公債費	0	0	0	0	0	0
予備費	(51,000)		(196,500)			
歳出合計	1,577,625,456	100.0	1,535,033,934	100.0	42,591,522	2.8

予備費の()内数字は予備費使用額で各款の決算額に対する内書である。

4 財産について

平成19年度末の重要物品は、次のとおりである。

(単位：台)

区 分	平成18年度末現在高	年度中増減	平成19年度末現在高
試験機器及び測定機器	16	6	10
事務用機器及び雑機器	0	0	0
車輛及び軌条	2	0	2
合 計	18	6	12